



夏のニセコアンプリゴンドラ

第81期 報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

北海道中央バス株式会社

■株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第81期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、緩やかに回復しました。道内の経済においては、観光需要や個人消費が増加しました。

一方では、原材料価格の上昇や深刻な人手不足など、依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当連結会計年度の業績は、別掲のと通りの業績となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、令和2年に発生した“100年に一度のパンデミック”とも言われる新型コロナウイルスの世界的感染拡大を受け、その対策として行われた人々の行動抑制と、それに伴う社会・経済活動の停滞により、企業経営は大きな影響を被ることとなりました。また、人口減少が加速する中、バス利用者の減少とバス乗務員をはじめとする人手不足により、事業の運営が大変厳しい状況となっております。

当社グループは、コロナ禍後の人々の行動変容も含め、社会・経済状況が大きく変化し、厳しくまた難しい経営環境が続く中、経営環境の変化等による影響に対し、持続可能な経営体質を構築する必要があることから、グループの保有する経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）の一層の活用と、進化するデジタル技術の活用を図ることによって、経営改革を強力に推し進めてまいります。その実現のために、社会経済を取り巻く環境が極めて不透明であり、先行き難しい経営環境におかれていますので、前例にとらわれることなく柔軟に施策を実行し、利益を確保できる事業体質に再構築するとともに、企業価値の向上及び創造に取り組んでまいります。

経営方針として、輸送の安全をはじめ、当社グループの全ての事業において「安全・安心な社会の実現」に向け、弛まぬ努力を重ね、事業の発展、躍進を遂げてまいります。

また、企業の責務としてゼロカーボン推進等環境問題に取り組んでいくとともに、「地域社会との絆」を深めながら、お客様や株主、お取引先の皆様等へ感謝の気持ちを持ち、社会から信頼され、持続する企業集団を目指します。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年8月

代表取締役会長 平尾 一 彌

代表取締役社長 二階堂 恭 仁

■ 中央バスグループの概要 (令和6年6月現在)



グループ16社

北海道中央バス株式会社



ニセコバス株式会社



札幌第一観光バス株式会社



空知中央バス株式会社



株式会社泰進建設



藤信建設株式会社



勝井建設工業株式会社



ダイヤ冷暖工業株式会社



中央ビルメンテナンス株式会社



中央バスニセコ観光開発株式会社



中央バス観光開発株式会社



砂川ハイウェイオアシス観光株式会社



中央バス商事株式会社



株式会社中央バス自動車学園



中央バス総業株式会社



中央振興株式会社



■ 営業の概況



旅客自動車運送事業

売上高 **18,574**百万円
(前期比 253百万円増 1.4%増)

乗合運送事業は、都市間高速バスにおいては、令和5年12月1日に運賃改定を実施しました。また、電子回数券の導入を拡大し、利便性の向上を図りました。

令和5年12月1日のダイヤ改正においては、人員不足のため、札幌圏を中心に路線の短縮化、廃止、減便など、過去最大規模の路線見直しを実施しました。

貸切運送事業は、一般団体の受注が増加しました。



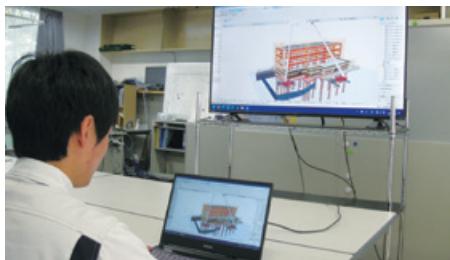
札幌駅前バスターミナル閉鎖に伴い設置された札幌駅前仮設バス乗降場



建設業

売上高 **10,270**百万円
(前期比 103百万円減 1.0%減)

建設業は、道内の公共投資や民間設備投資が増加する中、受注高は増加しましたが、完成工事高が減少しました。



BIM（3次元の建物のデジタルモデル）による
マイラシーク手宮の計画風景



岩見沢市新庁舎公用車庫・倉庫 新築工事



清掃業・警備業

売上高 **3,428**百万円
(前期比 142百万円増 4.3%増)

清掃業・警備業は、新規物件を受注したことなどにより増収となりました。



不動産事業

売上高 **775**百万円
(前期比 0百万円減 0.1%減)

不動産事業は、前連結会計年度並みの売上高を確保しました。



観光関連事業

売上高 **2,449**百万円
(前期比 736百万円増 43.0%増)

観光関連事業は、全国旅行支援などの施策もあり、観光需要が回復しております。

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、外国人利用客が大きく増加しました。そのような中、リフト料金を改定するとともに、レストラン事業を直営化しました。

小樽天狗山スキー場は、外国人観光客の回復や、小樽天狗山のメディア露出効果もあり、利用客が増加しました。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿いろは」は、旅行支援事業への参加や外国人宿泊客の増加などにより利用客が増加しました。そのような中、宿泊料金を改定するとともに、飲食メニューを拡充しました。

砂川ハイウェイオアシス館は、前述の観光需要の回復施策の下で、団体客の受入や集客イベントの開催などにより利用客が増加しました。

ワイン&カフェレストラン「小樽バイン」は、スタッフ増員による営業体制の強化や、新メニューの提供を行いました。

旅行業は、町長がガイドを務める地域と連携したツアーなどを実施し、増収に努めました。



砂川ハイウェイオアシス館
なからそらち大収穫祭



いこいの湯宿いろは いろは膳



その他の事業

売上高 **2,332**百万円
(前期比 112百万円増 5.1%増)

物品販売業は、商品の取扱いが増加しました。自動車教習所は、入校生が増加しました。介護福祉事業は、入居者が減少しました。



中央バス自動車学校 大型教習車

■ 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和5年3月31日現在)	当連結会計年度 (令和6年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	14,484	14,829
固定資産	21,054	22,321
有形固定資産	17,441	17,564
無形固定資産	134	154
投資その他の資産	3,478	4,602
資産合計	35,539	37,150
負債の部		
流動負債	5,486	5,132
固定負債	3,967	4,173
負債合計	9,454	9,305
純資産の部		
株主資本	25,797	26,621
その他の包括利益累計額	△ 150	748
非支配株主持分	438	474
純資産合計	26,084	27,844
負債及び純資産合計	35,539	37,150

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)	当連結会計年度 (令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)
売上高	33,442	33,838
売上原価	29,956	29,465
売上総利益	3,486	4,372
販売費及び一般管理費	2,997	3,203
営業利益	488	1,169
営業外収益	300	296
営業外費用	3	3
経常利益	785	1,463
特別利益	280	144
特別損失	113	205
税金等調整前当期純利益	953	1,402
法人税等	336	425
当期純利益	616	976
非支配株主に帰属する当期純利益	30	35
親会社株主に帰属する当期純利益	586	941

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)	当連結会計年度 (令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,173	3,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 632	△ 1,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 74	△ 119
現金及び現金同等物の期末残高	7,633	9,327

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結業績ハイライト



■ 個別財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第80期 (令和5年3月31日現在)	第81期 (令和6年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	7,571	7,904
固定資産	19,750	20,738
資産合計	27,322	28,643
負債の部		
流動負債	2,239	2,192
固定負債	5,538	6,078
負債合計	7,778	8,270
純資産の部		
株主資本	19,376	19,624
評価・換算差額等	167	747
純資産合計	19,543	20,372
負債及び純資産合計	27,322	28,643

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第80期 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)	第81期 (令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)
売上高	18,838	19,130
売上原価	17,595	17,678
売上総利益	1,242	1,452
一般管理費	1,102	1,142
営業利益	140	309
営業外収益	334	387
営業外費用	137	101
経常利益	336	596
特別利益	102	103
特別損失	109	208
税引前当期純利益	329	491
法人税等	100	126
当期純利益	229	364

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 当社の取り組み

■ プロバスケットボールチーム「レバンガ北海道」との取り組み

北海道中央バスグループは、地域に密着した公共性の高い事業を行う企業グループとして、その社会的責任を果たし、社会の中で必要とされ、地域社会の発展に貢献できる企業グループを目指しています。

このたび、北海道のプロスポーツチームであるレバンガ北海道の企業理念と折茂社長の地域に対する考え方に共感し、当社はオフィシャルサプライヤーとしてより連携し、背中を後押しする取り組みを強化していきます。

取り組みの一環として、レバンガ北海道のラッピングバスを3両制作し、札幌都心部と清田区、豊平区方面の路線で運行しています。

そのほか、当社のバス車内でのレバンガ北海道の折茂社長によるアナウンス（札幌市内の一部路線）やポスターの掲出、札幌ターミナルでの電照広告の掲出、札幌市内一部停留所で桜井良太選手の写真を使用した広告を掲出しています。また、中央バスグループの観光施設でのPR連携なども行っています。

今後も中央バスグループは、レバンガ北海道の活躍を後押しする取り組みを続けてまいります。



レバンガ北海道のラッピングバス



砂川ハイウェイオアシス館で開催した「なかそらち大収穫祭」で折茂社長と公式チアダンスチーム「バシスタスピリッツ」のメンバーがステージに登場



札幌ターミナル待合室上部に掲出している電照式広告



■ キャッシュレス決済の拡充

当社は、社会環境の変化によって急速に進むキャッシュレス化への対応と、コロナ禍前に迫る勢いで増加するインバウンド（訪日外国人旅行者）を中心に、幅広くお客様の利便性向上を図るため、令和6年3月に「新千歳空港連絡バス」と「高速あさひかわ号」の2路線で、クレジットカードやデビットカード・プリペイドカードでの運賃の支払いが可能となる、『タッチ決済（非接触型キャッシュレス決済機能）』を新たに導入しました。

当社ではこの他にも、令和5年12月より、全ての高速バス区間指定回数券に『スマホ回数券（愛称：バスモ）』を導入し、デジタル化による利便性向上を推進しております。

■ 衛生管理に関する取り組み

お客様に安心してご利用いただけるよう、バス車内は抗菌・抗ウイルス施工や換気を行っております。

バス車内の抗菌・抗ウイルス施工

当社は、バスに、抗菌・抗ウイルス対策として、細菌やウイルスを不活性化させる「空気触媒」を、車内にコーティング施工しております。持続的に抗ウイルス効果を得ることができ、さらに安心してご利用いただけます。



バス車内の換気

走行中の空調（エアコン）や換気装置の使用、通気口の設置や一部窓開放*による換気を実施しております。

*高速道路を運行する車両は除きます。



関連事業のご案内

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券がご利用いただける施設です。
詳しくは裏表紙「株主優待制度のご案内」をご確認ください。



ニセコアンヌプリ国際スキー場

■ニセコアンヌプリ国際スキー場

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、ニセコ連峰の主峰、ニセコアンヌプリの南斜面に位置し、広大でなだらかな斜面が続くファミリーに人気の高いスキーリゾートです。昨今では海外資本の参入も活発化しており、豪州、欧米のほか東南アジア方面からの来場者も増加し、世界に誇れるスキーリゾートに変貌を遂げています。また、アンヌプリゴンドラは夏から秋の紅葉シーズンにかけて運行しており、蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山、洞爺湖や噴火湾など雄大なパノラマを望めるほか、登山やトレッキングも楽しむことができます。ゲレンデには、マウンテンバイクのダウンヒルコースを開設し、冬だけでなく四季を通じてお楽しみいただけます。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ485番地

■お問い合わせ先：0136-58-2080

■レストラン ヌックアンヌプリ

ニセコアンヌプリ国際スキー場に併設の「レストラン ヌックアンヌプリ」では、地元農家・牧場・企業から仕入れた食材をメインに、地産地消・地域還元をモットーにシーズン毎にバラエティに富んだメニューをご用意し、お客様のご来店をお待ちしております。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ481番地

■お問い合わせ先：0136-55-6685



レストラン ヌックアンヌプリ

■いこいの湯宿 いろは

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

ニセコアンヌプリ国際スキー場に隣接する「いこいの湯宿 いろは」は、天然保湿成分豊かな美肌の湯が自慢です。また、和と洋が調和したモダンな雰囲気を楽しむことができ、地元食材を使った四季折々の料理をご用意。喧噪から離れた自然の中で、静かにゆっくりとお過ごしいただけます。全室にWi-Fiを完備し、ワーケーションの対応も可能です。皆様のご来館をお待ちしております。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ477番地

■お問い合わせ先：0136-58-3111



いこいの湯宿 いろは

■ 小樽天狗山ロープウェイ・スキー場

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

小樽天狗山は、標高532.4mの小樽のシンボリックな山です。山頂の展望台からは、昼間は小樽市街や小樽港、日本海の眺望が堪能でき、夜は、「北海道三大夜景」と称される宝石を散りばめたような美しい夜景と星空が満喫できます。山麓から山頂までは、全長735mを30人乗りのロープウェイが所要時間約5分で運転しており、山頂では夏は「天狗山スライダー」、「TENGUUジップライン」、「TENGUU熱気球」などのアクティビティ、可愛いシマリスと触れ合える「シマリス公園」など、子供から大人まで楽しめる施設があります。冬はスキー場となり、ゲレンデには初心者から中・上級者向けまでバラエティ豊富な全6コースがあり、スキーやスノーボード、ソリ遊びを楽しむことができます。また近年では、映画「Love Letter」やNetflixドラマ「First Love初恋」のロケ地として、国内はもとより海外からも注目を浴びており、特に若い世代の観光客の方々にも人気を博しています。

■所在地：小樽市最上2丁目16番15号

■お問い合わせ先：0134-33-7381



■ 砂川ハイウェイオアシス館

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

道央自動車道砂川サービスエリアに直結した砂川ハイウェイオアシス館は、観光客も地元客も気軽にご利用いただける施設です。館内では、空知の新鮮野菜などを集めた産直市場「空知の産直そらいちマーケット」、空知の食材を使用したレストラン「レストランおあしす」、北海道のお土産を取り扱っている「オアシスプラザ」、米粉ピザ・ジェラートが人気のファストフード店「オアシスキッチン空の森」、地元のお菓子店「北菓楼」が営業しています。また、2階では、屋内遊具広場を開設し好評をいただいております。ご利用は高速道路・一般道どちらからもご入館でき、高速道路を利用した場合は、一般道に降りることなくお帰りいただけます。

■所在地：砂川市北光336番地7

■お問い合わせ先：0125-53-2460



レストランおあしす



なかそらち大収穫祭



砂川ハイウェイオアシス館

関連事業のご案内

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券がご利用いただける施設です。
詳しくは裏表紙「株主優待制度のご案内」をご確認ください。



小樽バイン

■ ワイン&カフェレストラン 小樽バイン

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

小樽市の歴史的建造物に指定されている当社本社の建物を活用した店舗で、小樽の栄華の歴史に思いを馳せながら、旬の地場食材を使った季節感あふれるメニューと道産ワインを楽しむことができます。また、併設するショップでは、道産ワインを多数取り揃えており、お気に入りのワインをお土産としてお買い求めいただけます。

■所在地：小樽市色内1丁目8番6号（日銀金融資料館斜め向かい）

■お問い合わせ先：0134-24-2800



湯めぐこち 南郷の湯

■ 湯めぐこち 南郷の湯

建物外観は、明治45年建造の当社本社をイメージ。4つの浴槽が並ぶ内風呂では、ゆったりとご入浴をお楽しみいただけます。露天風呂には、日本情緒を感じる2つの浴槽。心地よい風を感じながら入るお風呂は、「湯めぐこち」。ご家族皆様でお越しく下さい。

■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番地

■お問い合わせ先：011-846-4126

■ サービス付き高齢者向け住宅 マイラシーク塩谷/マイラシーク南郷/ マイラシーク手宮（令和6年6月オープン）

株式会社泰進建設が運営する3棟のサービス付き高齢者向け住宅は、介護サービス事業所を併設した高齢者向けの賃貸住宅です。「自分らしく生きる いつまでも安心の“わが家”」の共通コンセプトに基づき、お住まいの皆様が毎日心豊かに安心して暮らし続けられるサービスの提供に努めています。「マイラシーク塩谷」は、看護小規模多機能型居宅介護事業所を併設する介護付き有料老人ホームとして、「マイラシーク南郷」は、クリニックを併設し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の24時間サービスを提供する介護・医療連携体制を整えた高齢者住宅として、令和6年6月開設の「マイラシーク手宮」は、特定施設入居者生活介護事業所としての指定を受け、それぞれ「終生の住まい」に相応しい特色を備えております。

(マイラシーク塩谷) ■所在地：小樽市塩谷2丁目2番21号

■お問い合わせ先：0134-64-1185

(マイラシーク南郷) ■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番20号

■お問い合わせ先：011-866-0800

(マイラシーク手宮) ■所在地：小樽市手宮2丁目1番1号

■お問い合わせ先：0134-61-1550



マイラシーク手宮

■安全・安心への取り組み

■運輸安全マネジメント

運輸安全マネジメント制度に基づき、当社並びにグループバス会社では安全方針を定め、「人命尊重・安全最優先」の理念のもと、安全管理体制の構築、輸送の安全性の向上に取り組んでおります。

また、毎年「輸送の安全に関する目標」を策定し、計画、実行、評価、改善のPDCAサイクルを活用しながら、目標達成に向けさらなる安全意識の向上に努めております。

当社安全方針

【安全方針】 北海道中央バス株式会社

人命尊重・安全最優先
“より安全・安心なバスを目指して”

1. 私たちは、「輸送の安全の確保が事業経営の根幹であり、社会的使命である」ことを認識し、向上心を持ってPDCAサイクルを活用して、輸送の安全性の向上を図ります。
2. 私たちは、関係法令・規則を遵守します。
3. 私たちは、人命を尊重し、人身事故の絶滅を図るため、次の2項目を最重点の取り組みとして、安全運転に努めます。
 - 車外人身事故を無くすため、右左折時は一旦停止による安全確認を徹底します。
 - 車内人身事故(戸鉄み事故含む)を減らすため、お客様への声かけ等を徹底します。

平成30年6月28日
代表取締役社長 二階堂 恭仁

■安全教育

お客様に安全・安心なバスを提供できるよう運転技能や接客サービスの向上を目的とした安全教育を実施しております。当社グループの中央バス自動車学校での研修も活用し、新規採用時から隔年で勤続年数別に継続して実施、また、各営業所においてドライブレコーダーの映像を活用した指導を行い、乗務員の安全運転やサービスの習熟度向上を図っております。



ドライブレコーダーの映像を活用した指導



ランダム式信号機を使用したブレーキ・反応訓練

■事故防止・安全対策

■交差点右左折時における歩行者等への安全確認を確実に実施し、事故を防止するため、横断歩道手前等での一旦停止（または最徐行）に取り組んでいます。バス後部にステッカーを掲出し、取り組みをお知らせしております。



右左折時一旦停止(最徐行)ステッカー

■バス走行中の車内移動による転倒事故防止を目的として、バス車内床面に注意喚起ステッカーを貼付しております。また、平成28年より導入を進めている液晶運賃表示器OBCビジョンでも映像表示し、お客様が視認しやすい呼びかけを行っております。

■乗務員が急病などで運転できなくなった場合、乗務員自ら、またお客様がバス車内の非常停止ボタンを押すことにより、車両を自動的に減速して停止させることができる「ドライバー異常時対応システム (EDSS)」を、新車導入時から順次搭載しております。



非常停止ボタン



バス車内床面に貼付した注意喚起ステッカー



運賃表示器 (OBCビジョン) による注意喚起

■ その他の取り組み

■ 環境活動への取り組み

● グリーン経営認証の取得

下記営業所が交通エコロジー・モビリティ財団による「グリーン経営認証」を取得しています。

北海道中央バス	真栄営業所、西岡営業所、石狩営業所、大曲営業所
ニセコバス	本社営業所
札幌第一観光バス	本社営業所
空知中央バス	深川営業所



なお、北海道中央バス真栄・西岡・石狩の3営業所と、空知中央バス深川営業所は、初年度登録から10年継続して認証を取得したため、永年登録事業所として表彰されています。

■ 社会貢献活動への取り組み

● 乗車マナー教室、職場体験学習などの実施

北海道中央バスグループは、地域社会の一員であることを強く意識し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。学生を対象にした乗車マナー教室や職場体験学習、また、ご高齢の方へのバス車内事故防止の呼びかけなどを各地域で実施しています。

■ 働きやすい環境づくりの取り組み

● 各種認定・認証の取得

北海道働き方改革推進企業認定制度

働き方改革に積極的に取り組む企業を、その取り組みの段階に応じて北海道が認定

- ◆ シルバー認定企業
北海道中央バス・
泰進建設・藤信建設
- ◆ ブロンズ認定企業
勝井建設工業・
中央バス自動車学園

札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認証

ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍に積極的に取り組む企業を札幌市が認証

- ◆ 認証企業
北海道中央バス
泰進建設

運転者職場環境良好度認証制度

自動車運送事業者において運転者の職場環境について一定の基準を満たしている企業を国交省指定の（一財）日本海事協会が認証

- ◆ 2つ星認証企業
北海道中央バス
ニセコバス
札幌第一観光バス
- ◆ 1つ星認証企業
空知中央バス

● 地域社会と一体となった環境保護活動

北海道中央バスでは、毎月5日と20日を「環境推進日」、また、北海道中央バスグループでは、毎年4月20日と10月20日を「中央バスグループ・クリーンアップデー」として、各地域で事業所周辺の清掃活動などを行っています。また、地域や各種団体が開催する清掃活動や植樹会などにも参加しています。



小樽市内の植樹祭への参加



乗車マナー教室

● 女性活躍推進

当社は、女性社員が“働きがい”と“やりがい”をもって、“働きやすい”職場環境の中で安心して働き、その能力が最大限に発揮されるよう、必要な施策の検討及び取り組みの推進を図っています。



子育て交流会

会社の概況

会社概要 (令和6年3月31日現在)

商号	北海道中央バス株式会社
設立	昭和19年1月27日
資本金	21億円
主要な事業内容*	旅客自動車運送事業、不動産事業、ホテル業、旅行業、公衆浴場業
従業員数	1,379名
バス車両数	969両
免許路線軒	5,180軒

*主要な事業内容は令和6年4月1日現在の内容です。

役員 (令和6年6月25日現在)

代表取締役 会長	平尾 一 彌
代表取締役 社長	二階堂 恭 仁
取締役 専務執行役員	泉山 利 彦
取締役 常務執行役員	菊井 隆 則
取締役 常務執行役員	安田 徹
取締役 常務執行役員	阿部 一 三
取締役	加藤 幸 嗣
取締役	戸井 宣 夫
取締役 (社外)	杉江 俊太郎
取締役 執行役員	中川原 清 行
取締役 執行役員	田下 義 則
常勤監査役	大森 正 昭
監査役 (社外)	笹原 弘 崇
監査役 (社外)	大森 茂 伸
執行役員	梅里 俊 彦
執行役員	尾形 崇 士
執行役員	嵯峨山 真

株式の状況

株式の状況 (令和6年3月31日現在)

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式の総数	3,146,000株
株主数	1,650名

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
1単元の株式数	100株
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日
公告掲載方法	電子公告 (下記ホームページに掲載いたします。) https://www.chuo-bus.co.jp/ ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、官報に掲載して行います。
上場取引所	札幌証券取引所 (証券コード9085)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) (ご利用時間9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

株式に関するお手続き・お問い合わせについて

当社の株式に関する住所・氏名等の変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求及び相続等のご相談、お手続きは、以下のとおりです。

- 証券会社に株式を預けている場合
株主様が口座を開設されているお取引証券会社にお問い合わせください。
 - 上記以外の場合
特別口座管理機関である三井住友信託銀行にお問い合わせください。
- ※株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は、三井住友信託銀行の「特別口座」に記録されております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の三井住友信託銀行フリーダイヤルにお問い合わせください。

■ 株主優待制度のご案内 (令和6年6月現在)

下記発行基準日の最終の株主名簿に記録された株主の皆様へ、ご所有株式数に応じて、株主優待割引券または株主優待乗車証引換券及び株主優待割引利用券を発行いたします。

1. 株主優待割引券

・株主優待乗車運賃半額券

所有株式数	発行枚数	優待内容
100株以上 300株未満	30枚 (年間60枚)	下記の(1)または(2)いずれかの方法で優待割引いたします。 (1) 株主優待乗車運賃半額券1枚で、1名様の場合乗合バス運賃を、バス車内で現金によるお支払いに限り半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)
300株以上 500株未満	60枚 (年間120枚)	・高速バス路線(全区間)・予約制長距離路線・共同運行路線・定期観光路線・期間限定路線を除く、当社及び当社グループ会社の乗合バス路線でご使用いただけます。
500株以上 700株未満	90枚 (年間180枚)	(2) 株主優待乗車運賃半額券15枚で、当社が指定する高速バス路線のみ、当社ターミナル等の窓口でご購入する場合に限り、普通乗車券1枚または往復乗車券1枚を半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)
700株以上 990株未満	120枚 (年間240枚)	

・株主優待高速バス路線半額割引券

所有株式数	発行枚数	優待内容
990株以上 1,980株未満	2枚 (年間4枚)	株主優待高速バス路線半額割引券1枚で、当社が指定する高速バス路線のみ、当社ターミナル等の窓口でご購入する場合に限り、普通乗車券1枚または往復乗車券1枚を半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)

2. 株主優待乗車証

当社株式990株以上を所有する株主の皆様に対して、990株につき優待乗車証引換券1枚を送付いたします。

乗車証は、引換券と引換えに、下記のとおり発行いたします。

引換券1枚…1路線(または地域市内線)乗車証1枚を発行
(ただし、高速バス路線を除きます。)

引換券2枚…1路線(高速バス路線)乗車証1枚を発行

引換券4枚…全路線乗車証1枚を発行

- ・当社及び当社グループ会社路線に適用いたします。
- ・予約制長距離路線、共同運行路線、定期観光路線、期間限定路線ではご使用できません。
- ただし、高速バス路線のうち、札幌-旭川間、札幌-小樽間、札幌-室蘭間、札幌-苫小牧間、札幌市内各地-新千歳空港間は、当社運行便についてのみご乗車いただけます。
- ・乗車証は記名式で、記名者ご本人様のみご使用可能です。

3. 株主優待割引利用券(100株以上ご所有の株主様)

・株主優待割引利用券(10%割引券) 10枚

ワイン&カフェレストラン小樽パイン、砂川ハイウェイオアシス館、定期観光バスでの各ご利用料金より1枚につき10%割引させていただきます。ただし、1回の割引限度額は、1,000円を上限に、1回の精算につき1枚のご使用に限らせていただきます。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿 いろは」のご宿泊については、1枚につき1泊1名を正規料金より10%割引させていただきます。(ただし、ハイシーズン及び休前日を除く。)

・株主優待割引利用券(50%割引券) 4枚

ニセコアンヌプリ国際スキー場または小樽天狗山スキー場にて、1枚につきリフト・ゴンドラ8時間券1枚もしくはリフト・ロープウェイ共通6時間券1枚を正規料金より50%割引させていただきます。なお、お1人様につき1枚までのご使用に限らせていただきます。

4. 発行基準日等

種類	発行基準日	有効期間
株主優待割引券または 株主優待乗車証引換券	3月31日	6月1日から11月30日まで
	9月30日	12月1日から翌年5月31日まで
株主優待割引利用券	3月31日	6月1日から翌年5月31日まで

北海道中央バス株式会社

本社 〒047-8601 小樽市色内1丁目8番6号
札幌本部 〒060-0041 札幌市中央区大通東1丁目3番地
電話 本社 0134-24-1111 (代表)
お客様ご意見・ご要望デスク 011-221-5325
URL: <https://www.chuo-bus.co.jp/>

